

しあわせ

193

2020 May

西宮市社会福祉協議会

今、私たちができる “つながり”の工夫

社会状況に負けない! “つながる気持ち”を忘れない!!

新型コロナウイルスの影響により、これまで地域の中で進めてきた昼食会やサロン、つどい場などの交流活動ができなくなりました。

その状況の中で、地域で暮らす一人ひとりの力により継続されていたり、新しいアイデアにより生まれた活動があります。

“たとえみんなで集うことができなくても、人と人とはつながっている”そんな事例を紹介します。



届けよう!! 手作りマスク

地域共生館「ふれぼの」のカフェのお客さんのうち、手芸好きの住民さんたちが活動している“ちくちくクラブ”。カフェを休止せざるを得なくなり、みんなで集まって手芸することが難しくなってからも、それぞれの家から手作りマスクが少しずつ出来上がってきました。個包装されたカラフルな手作りマスクは、医療的ケアが必要な子どもたちや育成センター(学童保育)等へお届けしました。

直接のふれあいができなくても、手作りマスクはみんなの心をつないでくれています。



お元気ですか? お弁当ですよ!

一部の地域で行われている地域の高齢者宅へ安否確認も兼ねてボランティアさんが届ける“配食活動”。ますます家に閉じこもりがちになった利用者さん宅へ、お弁当をお届けする活動を続けています。

玄関先でゆっくりとお喋りすることは難しくても、顔が見えた安心感はひとしお。変わらない笑顔がお弁当の味をさらに美味しくしてくれています。



あなたもできる
活動があります!

✿ 家でできる“ちょっとボランティア”

- ベルマーク整理やエコボラ封筒づくり
- ボランティアセンター広報紙「ぶらりボラボラひろば」(2020年3月号)をご覧ください。

西宮市社協

ボランティアセンター
Twitter ▶

エコボラ封筒の
作り方



✿ 地域でできる“ちょっと見守り”

- ご近所で新聞や郵便物がたまっていないか、昼間に電気がつきっぱなし、または、夜になっても電気がつかない家がないかを気にかける
- 犬の散歩をしながら“地域の子どもたち”を見守る

伝えたい!“ちょっと
笑顔になれること”
大募集

- ✿ 紹介します! ~こんな時だからこそ始めた“私の取り組み”~
- ✿ みんなもどうぞ! ~外出を控えて家でやっている“私の取り組み”~

その他、人や地域とのつながりについて改めて思うことでもOK!
400字程度(川柳等でも可)で下記までFAX等でご応募ください。

西宮市社協



お問い合わせ

共生のまちづくり課

〒662-0857 西宮市中前田町1-23 地域共生館ふれぼの内

TEL. 0798-61-1361 FAX. 0798-61-1409

始まり
ます!

あいサポート運動

“あいサポーター”は“知ること”からスタート

「あいサポート運動」は障害のあるなしに関わらず、誰もがいきいきと暮らせるまちづくりを目指す運動です。

障害をはじめとした一人ひとりの違いを理解し、困っている人がいたらちょっとした手助けができるのが“あいサポーター”です。

こんな場面を見かけたことはありませんか?

▶黄色い点字ブロックの上に自転車が置かれていて、視覚障害のある人が安全に歩けない。



▶知的障害のある人が、行動や会話が相手に伝わらず、誤解や偏見を受けている。

まちの中でこのような状況があることをまず知ることが、“あいサポーター”としての第一歩です。

これから始まる「あいサポート運動」に多くのご参加をお待ちしています!

「あいサポート運動」に関する講座等は順次、HP等で案内予定です

令和2年度 西宮市社協はこんなことをやります

共生の
まちづくりに
向けて

福祉目標「みんなで創り出す“共生のまちづくり”」に向かって、下記のような事業を展開します。

- 1 地域のつながりづくり**
 - つどい場や共生型地域交流拠点など、地域の中で共に進める多様な居場所づくり
 - 社会福祉法人連絡協議会(ほっとかへんネット西宮)と地域づくりの共同推進
 - 2 個別支援・相談支援活動**
 - 重い障害のある青葉園の本人および地域に暮らす一人ひとりを中心にした活動と支援の展開
 - 生活困窮者自立相談支援、障害者総合相談、障害者就労支援などの事業推進
 - 3 福祉啓発と人材育成活動**
 - 西宮版「あいサポート事業」の開始 ●共生のまちづくり研究・研修所の拡充
- その他、育成センターや総合福祉センター等の各種事業を継続するとともに、新型コロナウイルスに関連した支援取り組みについても検討予定です。



一緒に働く仲間も募集中! 職員募集は市社協 HP をご覧ください



ちょっとした声かけで安心した生活を ~認知症になっても住み慣れた地域で~

認知症の人は、日時や場所、季節、人間関係などが正しく認識できないことがあり、不安を感じられていることがあります。そのため、「今日は何日ですか?」と聞くよりも、具体的に「今日は〇月〇日ですね」と一緒に確認するほうが安心されます。言葉だけで伝えるのではなく、時計やカレンダーなどを見てもらいながら声をかけることで、より安心されます。



また、「桜が綺麗ですね、春ですね」「7月7日、今日は七夕ですね」といったように季節や気候、行事などを伝えながら五感で感じてもらうことも大切です。

ご案内 認知症サポーター養成講座の開催について

認知症を正しく理解し、認知症の人やそのご家族を温かく見守る応援者(サポーター)になるための「認知症サポーター養成講座」は、9月以降に開催する予定です。

開催については、今後詳細が決まり次第、市政ニュースやホームページでお知らせします。



受講者にお渡しするオレンジリング

お問い合わせ | 地域福祉課 TEL:0798-23-1140

赤い羽根共同募金の取組み

株式会社ニシイチドラッグと
期間拡大型募金百貨店プロ
ジェクトを実施!!

令和元年11月1日~令和2年3月末まで、ニシイチドラッグ新規会員1名入会ごとの募金とロート製薬・大塚製薬・ネスレ日本のご協賛を頂き募金付対象商品の販売をしました。ご協力ありがとうございました。



笑顔で美しく!健康で永生き!
★地域まるごと健康プロジェクト★

広告

武庫川女子大学

一生を描ききる女性力を。

MUKOJO
ACTION
2019-2039

武庫川女子大学大学院
武庫川女子大学専攻科
武庫川女子大学短期大学部
武庫川女子大学附属高等学校
武庫川女子大学附属中学校
武庫川女子大学附属幼稚園
武庫川女子大学附属保育園

〒663-8558 西宮市池開町6-46 TEL.0798-47-1212(代表)

この広報紙は、市民のみなさまからご協力いただきました「赤い羽根共同募金」の配分金及び「社協会員会費」で作成しています。

西宮市社会福祉協議会

〒662-0913 西宮市染殿町8-17(西宮市総合福祉センター内)
TEL.0798-34-3363(代)/FAX.0798-35-1132 URL: https://nishi-shakyo.jp/

2020年5月25日発行
年4回発行(次号9月発行予定)